

平成29年度山形大学基盤教育ベストティーチャー賞実施要項

山形大学基盤教育評価改善会議

【趣旨】

基盤教育において、多くの学生に支持され、質の高い授業を提供してきた優秀な教員に「ベストティーチャー賞」を授与し、基盤教育院長が表彰する。

【ベストティーチャー賞について】

ベストティーチャー賞は、原則として、前・後期各1名を選出するものとする。

◎対象者

対象者は次に該当する者とする。

平成29年度において、1つ以上の基盤教育の授業を担当した者（非常勤講師を含む）

◎選考方法

- ① 学生の投票により行う。なお、投票の実施については、別途定める。
- ② 評価会議は、特段の理由が無い限り、最多得票者を受賞者に決定する。
- ③ 最多得票者が平成30年度において本学に在職しない場合は、それに次ぐ得票を得たものを受賞者とする。
- ④ 最多得票者が同数で複数存在する場合は特段の理由が無い限り、その全員を受賞者に決定する。

◎殿堂入り

学生投票によるベストティーチャーを、2年連続受賞した場合は、3年間『殿堂入り』とし、投票の対象外とする。

【表彰】

受賞者には、表彰状及び副賞（10万円）を贈呈する。ただし、ベストティーチャー賞受賞者が複数となった場合、副賞の金額については、按分等による調整を行うものとする。

受賞者が非常勤講師であった場合には、表彰状のみを贈呈するものとする。

【その他】

ベストティーチャー賞受賞者には、すばらしい授業の共有化を図るため、平成29年度前・後期の授業で公開授業を実施していただく。